

第39回日本川崎病学会・学術集会

ランチョンセミナー2

座長

三浦 大 先生 東京都立小児総合医療センター 副院長

臨床研究のピットフォール： P値依存症から脱け出そう ー川崎病研究を事例としてー

演者

福原 俊一 先生 京都大学 教授, 福島県立医科大学 副学長



2019年**10月26**日(土) 12:20-13:10

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
2階「sola city Hall」

共催：第39回日本川崎病学会・学術集会／一般社団法人 日本血液製剤機構